



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙ほか. 日本外科宝函 1953, 22(1)

ISSUE DATE:

1953-01-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/205972>

RIGHT:

ARCHIV  
FÜR  
JAPANISCHE CHIRURGIE

XXII. BAND, 1. HEFT, 1. JAN. 1953.

日本外科寶函

第22卷 第1號

昭和28年1月1日發行

目次  
綜 說

外科に於けるヒステリー.....荒 木 千 里 (1)

原 著

痛覚に関する實驗的研究(2).....大 場 一 誠 (7)

骨、關節結核症に於ける肝臓機能に就て、特に手術の影響(2).....手 島 宰 三 (19)

保存血輸血の腎臓機能に及ぼす影響..... { 松 木 軍 太 (30)  
横 山 育 三

症 例 報 告

リチャード氏病ではなく椎間軟骨ヘルニアであつた一例... { 森 山 元 一 (40)  
横 田 友 二

全身性轉移を來たした食道扁平上皮癌の一例.....木 下 總 一 郎 (44)

京都外科集談会抄録

INOKO-ITO-VEREIN  
CHIRURGISCHE UNIVERSITAETSKLINIK  
KYOTO JAPAN

京都大学医学部外科学教室内

日本外科寶函編輯室

(Arch. Jap. Chir.)

品質を誇る

# 武田のペニシリン

複合油性...40万単位 複合水性...40万単位(注射用蒸留水付)

【特長】 ① 高単位の組織内濃度を得 ② 有効濃度が長時間持続し、1日1回で充分

油性 G...30万単位(注射筒入)  
300万単位(瓶入)

水性 G...30万単位(注射用蒸留水付)

結晶 G...10万単位・20万単位

結晶...10万単位・20万単位

錠劑...25万単位(2錠入)  
10万単位(2錠・6錠入)

軟膏...5g(5万単位)チューブ入

大阪市東区道修町 武田薬品工業株式会社 東京・札幌・福岡・名古屋・仙台

CP18

臨床的有用性に於いて卓抜せる

日本薬局方

## サルファダイアジン

## テラジアジン



- 1) 抗菌力の範囲は最も廣く、治療領域が極めて廣汎
- 2) 他のサ劑よりも所要投與量は少く、急速に高い血中濃度を得る
- 3) 体内組織は勿論、腦液中への浸透は特記すべきものあり
- 4) 副作用は殆んど無く、尿中にも充分な溶解度を有す
- 5) 價格低廉、用量も他のサ劑に比し少く患者に対する經濟的負擔は輕く、十分な安全な治療を行ひ得る

注 10% 2cc 5cc 10cc 各 10管 50管 末 100瓦 500瓦 錠 100錠 500錠

外科領域の手術時に...

# 確実に安全域の広い無痛法

前麻酔・催眠剤

新発売

静脈注射全身麻酔劑

## ラボナール

RAVONAL

## ラボナ

## RAVONA

本劑は経口的投与で有効な Pentobarbital Calcium (米 国 N・N・R・收載)で、主麻酔 の円滑な導入と持量を計り、 アモバルビタールの如き興奮 性なく、術後まで長く作用を

残さない理想的な前麻酔劑で ある。また吸収迅速で、睡眠 深度が深いため就眠、鎮痛劑 としても賞用される。 ラボナ(1錠=0.05瓦)50錠 ラボナール(0.3, .5瓦)各5管

製造発売元 田邊薬製株式会社 大阪道修町

正 誤 表

頁	誤	正	頁	誤	正
31頁6行目	lrwer	<u>l</u> ower	32頁18行目	tho e	tho <u>s</u> e
31頁7行目	imme sed	imm <u>e</u> sed	32頁19行目	abd minal	abd <u>o</u> minal
31頁7行目	dain	<u>p</u> ain	32頁19行目	(2	(2 <u>)</u>
31頁11行目	compare	comp <u>a</u> red	32頁22行目	inne vated	inn <u>e</u> rved
31頁28行目	substa ces	subst <u>a</u> nces	32頁25行目	pai	p <u>a</u> in
31頁29行目	harbly	h <u>a</u> rdly	32頁26行目	01%	0 <u>1</u> %
31頁32行目	hese	<u>t</u> hese	32頁30行目	ulce s	ulc <u>e</u> rs
32頁1行目	th re	th <u>e</u> re	32頁34行目	chronie	ch <u>o</u> ronic
32頁12行目	stomach	stomach <u>y</u>	32頁35行目	T erefore	Th <u>e</u> refore
32頁17行目	re ults	res <u>u</u> lts	32頁35行目	recur ence	recur <u>r</u> ence
32頁18行目	vi cus	vis <u>c</u> us			

投稿規定

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する。
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する。
- 原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい。
- 原著論文, 綜説, 臨床400字詰40枚以内 (図表共)
- 症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内 (図表共)
- 原稿の当編輯室へ到着した日附を受付日とする。
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際「」は不要。
- 数量の単位は下記の例による
- 例, m, cm, mm, cc, Kg, g, mg, °C,  $\mu$ , %, pH, 等
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入されたい
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し挿入位置を原稿に記入する事。
- 引用文献は篇末に集め, 次の例に準じて記載する。

(氏名)

(表題)

Beatson, G. T. On the Treatment of Inoperable  
(雑誌名)(巻)

Case of Carcinoma. of the Mamma. Lancet, 2,  
(頁)(年代)

104, 1896

三宅 儀 副腎皮質ホルモンの測定と臨床 最新医学 6, 765, 昭26. 9.

- 掲載料は当分の間実費とし概算前払いとする (1頁1,000円但原著以外のものに就ては3頁までは無料とし3頁を超えた分に対しては原著と同じ取扱いとする。この費用の中には図表・写真版等の費用は含まない)

- 特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は右の一割増とする。

- 執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に特に附言せられたい。10部までは無代進呈し, それ以上は実費を申し受ける。

- 原稿は書留郵便で下記に送られたい。

京都市左京区聖護院川原町五三

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編輯室宛

購読規定 年6冊発行 予約購読料 ¥.600 (送料不要) 但本號一部頒価 ¥200. 送料¥24.

昭和28年2月25日印刷

昭和28年3月1日発行

編輯兼發行者

京都市左京區聖護院中町四

中 田 寛 治

印刷者

京都市下京區油小路松原上ル

松 崎 秀 雄

印刷所

京都市下京區油小路松原上ル

松 崎 印 刷 株 式 会 社

京都大学医学部外科学教室

発行所

日本外科寶函編輯室

代表者

荒 木 千 里

(猪子・伊藤両教授記念会)

(振替口座京都3691番)

外科宝函第22巻，第2号に原著掲載済

#### (14) 胃液の細胞学的診断（殊に癌細胞）に就て

杉 本 雄 三

29例の胃癌患者の胃液より76%に癌細胞を検出したが噴門癌は検出率100%なのに反して幽門狭窄のあるものは低い。組織学的に印環細胞癌→膠様癌型の癌細胞は他のものより胞体が広く、液泡を作る。骰子状癌のものは、細胞全体がしつかりして、単純癌（肉腫様癌）のは胞体が狭く全体として稍小さい。然し尚幾

多の疑問がある。鑑別を要するものは(1)胃潰瘍の胃上皮細胞(2)呼吸器、食道よりの細胞(3)植物細胞(4)単球であるが何れも悪性徴候がないので鑑別に困難でない。然し尚箇々に追求すべき問題がある。2例の食道癌より癌細胞を検出し、1例の特発性食道拡張症の患者を誤診した。

本法は胃潰瘍の癌化の点に将来利用さるべきであり、それには尚幾多の難関を通過せねばならないと考えている。然し反面癌細胞の発見を考慮に入れずに細胞学的に胃液を検査し、体系付けることも無意義でないと考え。

#### 編 輯 後 記

本号は編輯者が不慣れのため発行が少々遅れた。是が非でも発行期日は厳守すると云うのが始めからの方針だったことゝ誠に申し訳ない。併し、幸いに各方面からの原稿が集まつて内容が立派なものになつたのは嬉しい。寄せられた原稿を早く発表すると云うことも一つの特色として進む積りであるから、今後もどしどし寄稿していただくよう御願する。

本誌が国内で広く読まれて欲しいのは勿論であるが、同時に外人にも読ませたいので、その方向に鋭意努力して居る。それで欧文原著も載せたいし、欧文抄録も具体的な内容が判るように少し詳しい方が宜いのではないかと思う。外人に読んで貰うため外国語で書くなどと云う、ことは余り愉快なことでは無いが日本

語が普及して居ない以上、何とも致し方がない。言葉は悪いが売り込みには或る程度のサービスが附き物だろう。研究者たるもの、会話は二の次としても、先ず欧文で論文を書くのを億劫がらないことが必要ではなからうか。

図表の挿入箇所その他について御希望があれば、原稿にその点を明らかにしておいて載きたい。大体のことは此方で判断してやつて居るが、校正刷になつてから申し出られると組替えなどで思わぬ手間を取ることがある。

隨筆、消息欄等を設けよとの声も聞くが、純學術雑誌と云う建前から、此れは今暫く宿題にしておきたい。本誌の編輯方針に關する御意見を多数聞かせていただくけると有難たい。(星野 列記)

昭和28年 4 月25日印刷  
昭和28年 5 月 1 日発行

編輯兼發行者

京都市左京區聖護院中町四

中 田 寛 治

印 刷 者

京都市下京區油小路松原上ル

松 崎 秀 雄

印 刷 所

京都市下京區油小路松原上ル

松 崎 印 刷 株 式 会 社

京都大学医学部外科学教室

発 行 所

日 本 外 科 寶 函 編 輯 室

代 表 者

荒 木 千 里

(猪子・伊藤両教授記念会)

(振替口座京都3691番)

## 投 稿 規 定

○本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する。

○本誌予約購読者の原稿を掲載する。

○原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい。

原著論文, 綜説, 臨床400字詰40枚以内 (図表共)  
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内 (図表共)

○原稿の当編輯室へ到着した日附を受付日とする。

○原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際「」は不要。

○数量の単位は下記の例による

例, m, cm, mm, cc, Kg, g, mg, °C, μ,  
%, pH, 等

○原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。

○欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い。

○挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し挿入位置を原稿に記入する事。

○引用文献は篇末に集め, 次の例に準じて記載する。

(氏名) (表題)  
Beatson, G. T., On the Treatment of Inoperable

(雑誌名) (巻)  
Case of Carcinoma of the Mamma. Lancet, 2,

(頁) (年代)  
104, 1896

三宅 儀 副腎皮質ホルモンの測定と臨床 最新医学 6, 765, 昭26. 9.

○掲載料は当分の間実費とし概算前払いとする。1頁1,000円但原著以外のものに就ては3頁までは無料とし3頁を超えた分に対しては原著と同じ取扱とする。この費用中には図表写真版等の費用は含まない。

○特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は上記1割増とする。

○執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に特に附言せられたい。10部までは無代進呈し, それ以上は実費を申し受ける。

○原稿は書留郵便で下記に送られたい。

京都市左京区聖護院川原町五三

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編輯室宛

昭和28年 6月25日印刷

昭和28年 7月1日発行

編輯兼發行者

京都市左京區聖護院川原町

荒 木 千 里

印 刷 者

京都市下京區油小路松原上ル

松 崎 秀 雄

印 刷 所

京都市下京區油小路松原上ル

松 崎 印 刷 株 式 会 社

京都大学医学部外科学教室

發 行 所

日 本 外 科 寶 函 編 輯 室

代 表 者

荒 木 千 里

(猪子・伊藤両教授記念会)

(振替口座京都3691番)

## 投稿規定

○本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する。

○本誌予約購読者の原稿を掲載する。

○原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい。

原著論文, 総説, 臨床400字詰40枚以内 (図表共)

症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内 (図表共)

○原稿の当編輯室へ到着した日附を受付日とする。

○原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際「」は不要。

○数量の単位は下記の例による

例, m, cm, mm, cc, Kg, g, mg, °C,  $\mu$ ,  
%, pH, 等

○原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。

○欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い。

○挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し挿入位置を原稿に記入する事。

○図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, 若しくは添附

し本文中には挿入箇所のみ指定する事。

○引用文献は篇末に集め, 次の例に準じて記載する。

(氏名) (表題)  
Beatson, G. T., On the Treatment of Inoperable

(雑誌名) (巻)  
Case of Carcinoma of the Mamma. Lancet, 2,

(頁) (年代)  
104, 1896

三宅 儀, 副腎皮質ホルモンの測定と臨床 最新医学 6, 765, 昭26. 9.

○掲載料は当分の間実費とし概算前払いとする。1頁1,000円但原著以外のものに就ては3頁までは無料とし3頁を超えた分に対しては原著と同じ取扱とする。この費用中には図表写真版等の費用は含まない。

○特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は上記1割増とする。

○執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に特に附言せられたい。10部までは無代進呈し, それ以上は実費を申し受ける。

○原稿は書留郵便で下記に送られたい。

京都市左京区聖護院川原町五三

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編輯室宛

昭和28年 8月25日印刷

昭和28年 9月1日発行

編輯兼発行者 荒 木 千 里

京都市下京区油小路松原上ル  
印刷者 松 崎 秀 雄

京都市下京区油小路松原上ル  
印刷所 松 崎 印 刷 株 式 会 社

京都大学医学部外科学教室

発行所

日本外科寶函編輯室

代表者 荒 木 千 里  
(猪子・伊藤両教授記念会)  
(振替口座京都3-691番)



化膿性感染症<sub>12</sub>！

スルファメラジン

**シメジロ**

# Romezin

製造発売元 田邊製藥株式会社 大阪道修町

# 腦下垂体—副腎皮質体系に働く

## 新関節ロイマチス治療剤

**T.T.G.**

御申越次第文献送呈

テ イ                      テ イ                      ジー

本剤は *Pseudomonas fluorescens* の菌体成分で、ACTH、コーチゾン様の作用を有し、ロイマチス性疾患に著効を現わします

【包装】 1号(10γ) 1cc×10A・2号(50γ) 1cc×10A



大阪市東區道修町2・東京・福岡・札幌  
藤沢薬品工業株式会社

フシザワ

ポピー新電気 アイカ特製品

推獎者

発売後の実績好評

アイカ閉鎖循環式全身麻酔器

アイカ・ネルックス電気吸引器  
アイカ・ネオスクリュー型  
アイカ・レクトロカルチオグラフ  
ゲバウアー左右別機能測定器  
クニツビン瓦斯代謝測定器  
都築式胸部成形手術器  
都築式胸部成形手術器  
オーストラリア電気鋼線牽引器  
キルシュマン電気鋼線牽引器  
ベツツ及友田式胃腸固定器  
スミス・ビタス三翼釘固定器  
大河内式外科縫合用持針器

手術器アイカトーム  
(2A型)

出力 500W 如何なる  
大手術の切開止  
血凝固にも完全

株式会社  
會社

市河思誠堂

東京都文京區本郷一ノ二 電話小石川(85)三四九



# 投稿規定

○本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する。(年間6冊)

○本誌予約購読者の原稿を掲載する。

○予約購読料は年極1,000円(送料を含む)とし, 分売は1冊200円とする。

○原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい。

原著論文, 総説, 臨床400字詰40枚以内(図表共)  
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内(図表共)

○原稿の当編輯室へ到着した日附を受付日とする。

○原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際「」は不要。

○数量の単位は下記の例による

例, m, cm, mm, cc, Kg, g, mg, °C, μ,  
%, pH, 等

○原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。

○欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い

○挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し挿入位置を原稿に記入する事。

○図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, 若しくは添附し本文中には挿入箇所のみ指定する事。

○引用文献は篇末に集め, 次の例に準じて記載する。

(氏名) (表題)  
Beatson, G. T., On the Treatment of Inoperable  
(雑誌名)(巻)  
Case of Carcinoma of the Mamma. Lancet, 2,  
(頁)(年代)  
104, 1896

三宅 儀, 副腎皮質ホルモンの測定と臨床 最新医学 6, 765, 昭26. 9.

○掲載料は当分の間実費とし概算前払いとする。1頁1,000円但原著以外のものに就ては3頁までは無料とし3頁を超えた分に対しては原著と同じ取扱とする。この費用中には図表写真版等の費用は含まない。

○特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は上記1割増とする。

○執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に特に附言せられたい。10部までは無代進呈し, それ以上は実費を申し受ける。

○原稿は書留郵便で下記に送られたい。

京都市左京区聖護院川原町五三

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編輯室宛

昭和28年10月25日印刷

昭和28年11月1日発行

編輯兼發行者

京都市左京区聖護院川原町

荒 木 千 里

印 刷 者

京都市下京区油小路松原上ル

松 崎 秀 雄

印 刷 所

京都市下京区油小路松原上ル

松 崎 印 刷 株 式 会 社

京都大学医学部外科学教室

発 行 所

日 本 外 科 寶 函 編 輯 室

代 表 者

荒 木 千 里

(猪子・伊藤両教授記念会)

(振替口座京都3691番)

---

---

・ 印 刷 と 製 本 ・

**松 崎 印 刷 株 式 會 社**

京 都 市 下 京 区 油 小 路 通 松 原 上 ル  
電 話 下 (5) 4 7 1 7 ・ 4 7 6 4 番  
振 替 口 座 京 都 1 8 7 4 7 番

---

---

# 事物索引

## A

アクロバレステジア	54
悪性腫瘍 (淋巴液)	55
悪性胎性混合腫瘍	57
アナフィラシキ	216
アレルギー	21-14, 169

## B

B. C. G.	321
B. E. S. (Balanced Electrolyte Sloution)	542
ばね肩	21-78
ビタミンC	529
バリダーゼトリブタール	172
膀胱破裂	164, 290
ブルンベルグ氏症候	53
ブロムサルファレイン法	21-50, 21-53
病巣彫術	143, 509

## C

直腸癌	300
直腸狭窄	175
直腸切断	166
腸炎	388
腸重積症	166, 167, 170
腸閉塞	49, 166, 411
腸狭窄	168
腸骨淋巴腺結核	700
腸捻転	176
腸穿孔	21-89, 166, 170
知覚麻痺	169, 410
蜘蛛膜炎	169, 625
CO <sub>2</sub>	163
聴力障碍	21-99
超生体染色	525
虫垂炎	53, 163, 172
虫垂癌	672

## D

大動脈栓塞	53
-------	----

大網嚢腫	164
電撃	458
電気泳動法	54

## E

円柱上皮癌	172
エンドテリオーム (胸壁)	54
延髄	458
エルブ氏麻痺	300
エストローゲン	410

## F

不動性萎縮筋	697
腹部腫瘍	168
腹部外傷	170
腹壁神経繊維腫	172
腹腔内細胞	701
腹腔内癒着防止	310
副腎皮質ホルモン	529
副角妊娠破裂	569
噴門癌	300
封入細胞	410
封入体	173

## G

外反手	52
眼球運動障碍	49
顔面痙攣症チツク	52
外科的結核症	50
五十肩	163
グラウイツツ氏腫瘍	164
グリオブラストーマ	614

## H

肺壊疽	171
肺ゴム腫	411
肺小葉	105
肺葉切除	321
肺臓癌	571
肺臓免疫	321, 575

半陰陽	166
破傷風	1, 67
閉鎖脱臼	172
閉鎖循環麻酔	410
ヘパトーム	412
ヘルペス	165
脾動脈結紮	412
泌尿器結核	172, 401
ヒステリー (外科に於る)	1
ヒステリー性関節拘縮	174
皮様囊腫	84, 159, 175
包含細胞	175
保存血輸血	31

## I

胃 癌	172
胃癌転移	165
胃全剔出	167
胃下垂	164
胃潰瘍	55
胃ポリープ	700
胃 石	163
イルガビリン	173

## J

痔 核	55
人工気胸	105
腎移植	168
腎水腫	165, 300
腎石症	174
腎臓機能	31, 410
自律神経	111, 169
上顎癌	410
上膊神経麻痺	635
静脈瘤	169
縦隔洞腫瘍	170
十二指腸穿孔	170
十二指腸憩室	175

## K

廻腸炎	171, 569, 700
潰瘍性大腸炎	556

化骨性脊髄膜肥厚	171
感電死 (脳)	609
環状細胞浸潤	21-29
寒性膿	21-98
関節鼠	299
関節結核	533
関節ロイマチス	173
肝腸吻合	174
肝臓癌	163, 164
肝臓機能	21-47, 19, 163
カリウム欠乏症	168
仮性囊腫	301
下肢弛緩性麻痺	300
下肢壊疽	170
下垂体副腎機能	168
カウザルギー	166
頸部癌	163
頸動脈球剔出	21-43
経静脈性脂肪輸入	21-1, 169, 410
結核性膿胸	50
血管腫	299, 700
血清コレステリン値	410
血清アミラーゼ	346, 410
血 栓	300
血中プロトロンビン	50
血糖値	140
血友病	57
腱紡錘	269
ケロイド	700
気管支系	105
気管枝癌	691
気管支異物摘出	21-95
筋緊張度	276, 374
基底細胞癌	551
項中隔限局性石灰症	164
股関節改造術	569
肛門狭窄	55
混合腫瘍	56
昏 迷	164
昏睡穿刺	410
コンテーン療法	50
骨盤切除	569
骨盤骨折	396

骨関節結核.....21-47, 21-58, 21-96, 21-97,  
19, 53, 163, 169

骨脱灰法.....54  
骨格筋.....303, 355, 406, 480  
骨髓巨態細胞.....171  
孤在性外骨腫.....175, 295  
空洞切除.....301  
クローン氏病.....382  
強直性脊椎関節症.....56  
求心性二重神経支配.....445

## M

マイアネシン.....164  
マンソン氏条虫.....701  
マリアミン.....21-95  
マルキー変性.....171  
麻酔.....216  
メニンゴケール.....164  
ミクリツツ氏症候群.....55  
ミリガン氏法.....172  
網状組織腫.....21-90

## N

ナイトロミン.....168, 172, 411, 700  
ナイトロゼンマスタード.....53, 164  
内臓倒錯症.....163, 570  
軟骨腫.....175  
粘液腫.....615  
肉芽腫.....285, 410, 176  
ノイリノーム.....52  
脳波.....172  
脳皮質障碍.....124, 169  
脳浮腫.....169  
脳下垂体移植.....163  
脳下垂体機能.....170  
脳膜炎.....21-29  
脳膜脱.....175  
脳膿瘍.....21-14, 570  
膿清蛋白質.....296  
尿崩症.....163  
尿路結石.....167  
乳嘴腫.....171

## O

横隔膜弛緩症.....55  
オスグッド・シュラッテル氏病.....52  
オーレオマイシン.....569, 700

## P

ピネアローマ.....147  
ブノイマトケール.....173

## R

癩.....169  
卵巣出血.....569  
レイノー氏病.....568  
レックリングハウゼン氏病.....173  
Rh<sub>0</sub>因子.....192, 410  
リチャード氏病.....40, 167  
離断性骨軟骨炎.....680  
淋巴液.....55  
淋巴管腫.....166  
流注膿瘍.....700

## S

細胞密度.....173  
細網肉腫.....163, 164, 169, 170, 174  
生体染色.....299, 525  
石灰腎.....56  
石胎.....168  
脊柱損傷.....91, 335, 472  
背髄.....458  
脊髄硬膜下急性膿瘍.....21-99  
脊髄神経節.....458  
仙腸関節結核.....143  
線維性骨炎.....172  
先天性股脱.....410  
尺骨神経麻痺.....172  
小腸腫瘍.....21-99  
消化吸収能力.....410, 500  
松果体附近組織.....411  
食道拡張症.....491, 569  
食道扁平上皮癌.....44, 169  
植皮.....49, 155  
シヨツク.....175, 607

小児麻痺	169, 415
手術的侵襲	48, 168
手術後の食餌	662
脂肪肝	410
脂肪輸入	21-1, 77, 217
死腔	148, 301
四丘体腫瘍	49
神経癱	169
神経再生	169
神経節腫	701
神経終末	169, 171, 303, 355, 406, 697
身体生殖器發育	411
シツベル病	164
失語症	169
双角子宮	700
睪臓外科	169
砂時計腫	299
スポーツ骨折	392
スボンゼル	49
ストレプトマイシン	54

## T

胆道出血	676
胆汁癭	164, 172
胆石症	163, 168, 176, 570
低血糖性発作	163
停留睪丸	55, 570

テタニー	52
テイツェ氏病	163
T. P. D.	570
糖尿病	170
痛風	21-73
椎弓切除	49, 176, 643, 654
椎間軟骨ヘルニア	40, 167, 169, 299, 546
痛覚	21-31, 7

## Y

ヨード油障碍	466, 458
翼状頸	163
輸血	410
輸尿管膀胱吻合	701
輸尿管狭窄	701
遊離皮膚瓣移植	168
遊離椎間板片	687

## Z

坐骨神経痛	368, 410, 568, 687
前立腺癌	176
前脊髄動脈栓塞	167
全身麻酔	124, 169
頭部肉腫	56
頭部外傷	231
頭蓋骨欠損	174
頭蓋骨移植	174



## CONTENTS OF VOLUME 21

STUDIES ON THE INTRAVENOUS ADMINISTRATION OF FAT EMULSION..... Y. HIKASA et al. ( 1 )	
DOES ALLERGY PLAY SOME ROLE IN THE DEVELOPMENT OF BRAIN ABSCESS?.....	
.....T. TOYAMA ( 14 )	
RING-LIKE CELL INFILTRATION OF THE HIPPOCAMPUS IN MENINGITIS.....T. TOYAMA ( 29 )	
EXPERIMENTS IN REGARD TO SENSIBILITY TO PAIN (I) .....K. OBA ( 31 )	
ON THE LIVER FUNCTION IN CASES OF BONE-JOINT TUBERCULOSIS, PARTICULARLY THE	
EFFECTS FROM SURGICAL OPERATIONS (I) .....S. TESHIMA ( 47 )	
CHEMICAL STUDIES OF THE PUS IN BONE-JOINT TUBERCULOSIS .....J. KASAI ( 58 )	
A CASE OF GOUT .....S. HATTORI ( 73 )	
A CASE OF SNAPPING SHOULDER .....S. TESHIMA ( 78 )	
A CASE OF DERMOID CYST, WITH SUCCESSFUL REMOVAL IN THE ANTERIOR PART OF	
THE MEDIASTINUM .....T. SATO ( 84 )	
INTESTINAL PERFORATION OCCURRING IN THE LATER STAGE OF ABDOMINAL TRAUMA.	
REPORT OF TWO CASES .....H. KURODA ( 89 )	
A CASE OF RETICULOMA ORIGINATING IN TIBIA .....T. HAYASHI ( 90 )	

## CONTENTS OF VOLUME 22

HYSTERICAL SYMPTOMS IN SURGERY ..... CHISATO ARAKI ( 1 )	
EXPERIMENTS IN REGARD TO SENSIBILITY TO PAIN(II).....K. OBA ( 7 )	
ON THE LIVER FUNCTION IN CASES OF BONE-JOINT TUBERCULOSIS, PARTICULARLY THE	
EFFECTS FROM SURGICAL OPERATIONS(II) .....S. TESHIMA ( 19 )	
THE INFLUENCE OF TRANSFUSION OF THE HEMOLYZED STORED BLOOD ON THE FUNCTION	
OF THE KIDNEY .....G. MATSUKI, I. YOKOYAMA ( 30 )	
ON A CASE OF SO-CALLED RICHARD'S DISEASE WITH PROTRUDED INTERVERTEBRAL DISC	
.....M. MORIYAMA, T. YOKOTA ( 40 )	
SQUAMOUS CELL CANCER OF THE ESOPHAGUS WITH GENERALIZED METASTASIS, REPORT	
OF A CASE .....S. KINOSHITA ( 44 )	
THE PROBLEMS OF ABDOMINAL PAIN .....CHUJI KIMURA ( 59 )	
EXPERIMENTAL STUDIES OF TETANUS CONVULSIONS .....WATARU YOKOI ( 67 )	
HISTOCHEMICAL STUDIES ON THE INTRAVENOUSLY INFUSED FAT EMULSION (I).....	
.....SAKAE ASADA ( 77 )	
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE DESTRUCTION OF THE SPINE (I).....SUSUMU HATTORI ( 91 )	
INDICATION FOR PNEUMOTHORAX AS THERAPY FOR THE PULMONARY TUBERCULOSIS IN	
THE LIGHT OF CONSTRUCTION OF BRONCHIAL SYSTEM OF LUNG-LOBULES .....	
.....NAOYUKI NAGASAWA et al (105)	
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE AUTONOMIC NERVOUS CHEMICAL TRANSMISSIONS.....	
.....YASUSHIGE KATSUDA (111)	
LESIONS IN THE CEREBRAL CORTEX AND GENERAL ANESTHESIA .....KENTARO KONDA (124)	
ON THE ADRENAL FUNCTIONS IN PULMONARY TUBERCULOSIS.....TOMOYUKI NAKATANI (132)	
ECTOPIC PINEALOMA REPORT OF THREE CASES.....NOBURU HOSHINO (145)	
DEBRIDEMENT OF TUBERCULOUS FOCUS AND TREATMENT OF DEAD CAVITY IN ILIOSACRAL	
JOINT TUBERCULOSIS .....YOSHITO KIRITA et al (148)	
EXPERIENCE WITH LARGE FULL THICKNESS GRAFTS.....YOSHITO KIRITA et al (155)	
COMPLICATE DERMOID CYST IN THE RETROPERITONEUM REGARDED AS SPLENOMA FOR A	

LONG FAIRLY TIME REPORT OF A CASE.....	YOSHIHIRO TANABE (159)
RH <sub>0</sub> FACTOR IN JAPANESE, ITS RELATION TO TRANSFUSION REACTION.....	IKUZO YOKOYAMA (179)
SPECIFIC OR UNSPECIFIC ANTIBODIES APPEARING IN THE CEREBROSPINAL FLUID IN SOME EXPERIMENTAL MENINGITIDES.....	HIROSHI SUMI (193)
A STUDY OF PROTEIN IN PUS SERUM.....	H. KUBOTA et al (206)
HISTOCHEMICAL STUDIES ON THE INTRAVENOUSLY INFUSED FAT EMULSION.....	SAKAE ASADA (217)
HEAD INJURIES—A STATISTICAL STUDY IN 399 CASES.....	TADAO OKAZAKI (231)
THE CORTICAL STIMULATION AND THE GASTROINTESTINAL MOTILITY.....	HIROHIDE ONO (251)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE TENDON-MUSCLE SPINDLE .....	YOSHITO KIRITA (269)
INFLUENCES OF THE TENSION UPON THE NERVOUS ELEMENTS OF SKELETAL MUSCLE (I) .....	EIICHI YOSHIKAWA (276)
A CASE OF A NON-SPECIFIC GRANULOMA IN THE POSTERIOR MEDIASTINUM WITH A SUCCESSFUL SURGICAL REMOVAL .....	SAKAE ASADA (285)
THE TRAUMATIC RUPTURE OF THE URINARY BLADDER, REPORT OF A CASE .....	BUNJI HAKAMADA (290)
ON A CASE OF SOLITARY EXOSTOSIS ARISING FROM ALAR SCAPULA .....	HIDEOMI SOMA (295)
NERVE ENDINGS IN SKELETAL MUSCLE.....	EISHI KONDO (303)
PREVENTION OF POSTOPERATIVE ADHESIONS.....	HIROSHI ASOH (310)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE LOCAL IMMUNIZATION IN THE LUNG BY BCG.....	YUZO SUGIMOTO (321)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE DESTRUCTION OF THE SPINE(II).....	SUSUMU HATTORI (335)
CHANGES IN THE VALUE OF THE SERUM AMYLASE AFTER OPERATIONS OF THE PANCREAS, ESPECIALLY TOTAL PANCREATO-DUODENECTOMY, THE CLINICAL SIGNIFICANCE OF THE SERUM AMYLASE DETERMINATION FOR THE DIAGNOSIS OF PANCREATIC DISEASE .....	HIROSHI UENO (346)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE NERVE ENDINGS OF THE SKELETAL MUSCLE, ESPECIALLY CONCERNING THEIR REGENERATION.....	TOSHIHARU KOTERA (355)
AN EXPERIMENTAL STUDY ON THE TREATMENT OF IDIOPATHIC NEURITIS.....	TOSHIHARU KOTERA (368)
INFLUENCES OF THE TENSION UPON THE NERVOUS ELEMENTS OF SKELETAL MUSCLE(II).....	EIICHI YOSHIKAWA (374)
AN INTESTINAL SARCOMA AFTER CROHN'S DISEASE .....	KIROKU KOGA (382)
A CASE OF CHRONIC REGIONAL LEITIS.....	TSUTOMU MIYAOKA (388)
TWO INTERESTING CASES OF SPORTSMEN'S BONE FRACTURES.....	JITSUTO KASAI et al (392)
ON A CASE OF FRACTURE OF PELVIS COMPLICATED BY OLD TRAUMATIC DISLOCATION OF LEFT HIP JOINT AND PSEUDARTHROSIS OF RIGHT FEMUR .....	YASUO YOSHIMINE (396)
AN INTERESTING CASE OF URINARY TUBERCULOSIS RESULTING FAVORABLY IN A NATURAL HEALING.....	TOSHIKUNI MASAKI (401)
ON THE NERVE ENDINGS OF SKELETAL MUSCLE IN THE HEMIPLEGIA PARALYTICA.....	EIICHI YOSHIKAWA (406)
ON THE TREATMENT OF SEQUELAE OF INFANTILE PARALYSIS AT THE FEET.....	YASUJI ARIHARA (415)
THE MECHANISM OF ACTION OF GASTRIC VAGOTOMY IN GASTRO-DUODENAL ULCER.....	TOSHIHIKO KAMEGAI (431)
A HISTOLOGICAL STUDY OF THE DUAL AFFERENT INNERVATION OF THE ESOPHAGUS OF	

THE DOG .....	NOBUTOSHI TANAKA (439)
HISTOLOGICAL CHANGES OF THE SPINAL GANGLIA, THE SPINAL CORD AND THE MEDULLA OBLONGATA, CAUSED BY REPEATED APPLICATION OF STRONG ELECTRIC.....	
CURRENTS .....	MASAHIKO HATAKOSHI (446)
EXPERIMENTAL AND CLINICAL STUDIES ON THE DISTURBANCES DUE TO MYEOLOGRAPHY WITH IODINE OIL.....	MASUTA MORI, et al (459)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE DESTRUCTION OF THE SPINE.(Ⅲ).....	SUSUMU HATTORI (472)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE HISTOLOGICAL CHANGES OF INJURED PERIPHERAL NERVES WITHIN THE SKELETAL MUSCLES. ....	YOSHITO. KIRITA (480)
STUDIES ON IDIOPATIC DILATATION OF ESOPHAGUS. ....	NOBUTOSHI TANAKA (491)
DIGESTIVE AND ABSORPTIVE FUNCTIONS OF THE GASTROINTESTINAL TRACT AFTER VARIOUS OPERATIONS OF THE PANCREAS, ESPECIALLY TOTAL PANCREATODUODENECTOMY... .....	KENZO HAMANO (500)
THE EXPERIMENTAL STUDIES ON THE OPERATIVE CLEANSING OF TUBERCULOUS FOCI IN BONE AND JOINT TUBERCULOSIS .....	HISASHI OTANI (509)
DEMONSTRATION OF THE CUTANEOUS NERVES WITH METHYLENE BLUE STAINING IN LEPROSY.....	TETSUO FUKUTA (525)
ON THE COMBINED USE OF ADRENOCORTICAL HORMONES AND VITAMINE C IN PULMONARY TUBERCULOSIS. ....	TOMOYUKI NAKATANI, et al (527)
AN EXPERIMENTAL STUDY ON THE METHOD OF PROMOTING TRANQUILIZATION OF PATHOLOGICAL CONDITION IN THE EARLY FLORED STAGE OF JOINT TUBERCULOSIS .....	HISASHI OTANI (533)
CLINICAL EXPERIENCES WITH B. E. S. (BALANCED ELECTROLYTE SOLUTION)..... .....	HAJIME HANDA et al (542)
FIVE HERNIATED INTERVERTEBRAL DISCS OF THE CERVICAL AND DORSAL VERTEBRA..... .....	SUSUMU HATTORI (546)
BASALIOMA ORIGINATED IN THE ANTERIOR PART OF THE MEDIASTINUM WITH A METASTASIS IN THE RIGHT SUPRACLAVICULAR HOLLOW WITH SUCCESSFUL REMOVAL, REPORT OF A CASE .....	YUKIHIKO ISEDA (553)
RIGHTSIDED ULCERATIVE COLITIS. REPORT OF A CASE.....	TSUTOMU MIYAOKA (556)
BILATERAL CONGENITAL ELEVATION OF SCAPULA, ESPECIALLY A RESEARCH ON ITS CAUSE .....	TOSHIHARU KOTERA et al (559)
SPECIFICITY OF IMMUNIZATION IN THE LUNG .....	YASUMASA AOYAGI (575)
EXPERIMENTAL STUDY OF REFLEX SHOCK.....	SHIGERU IIDA (579)
HISTOLOGICAL CHANGES OF THE BRAIN IN CASE OF ELECTROCUTION .....	MASAHIKO HATAKOSHI (609)
GLIOBLASTOMA MULTIFORME .....	YUN SHANG HUANG (614)
EXPERIMENTAL STUDY ON THE PATHOGENESIS OF INTRACRANIAL ARACHNOIDITIS .....	HAJIME YORISHIMA (625)
CLINICAL OBSERVATION OF THE BRACHIAL LAMENESS BY "SEOIBUKURO", A KIND OF KNAPSACK, AND IST CHIEF CAUSE.....	TADAAKI SHIMAMOTO et al (635)
CLINICAL AND EXPERIMENTAL STUDIES ON OSTEOPLASTIC LAMINECTOMY .....	HIDEKAZU FUJITA (643)
A TRIAL OF STANDARD TABLE OF POSTOPERATIVE DIET AND ITS BILL OF FARE.....	TADAAKI SHIMAMOTO et al (662)
TYPICAL CANCER OF APPENDIX. REPORT OF A CASE.....	TOMOAKI GENGU et al (672)
HEMORRHAGE OCCURRED IN THE BILIARY TRACT WITH INDISTINCT CAUSES. REPORT OF A CASE .....	YASUSHI TSUDA et al (676)

REGARDING THE OSTEOCHONDRITIS DISSECANS.....	YASUJI ARIHARA et al (680)
SCIATIC PAIN CAUSED BY ISOLATED PIECE FROM INTERVERTEBRAL DISC.....	HIDEO DOI (687)
SUCCESSFUL REMOVAL OF A BRONCHIAL CARCINOMA REPORT OF A CASE .....	TAKESHI OGATA (691)
CHANGES OF NERVOUS ELEMENTS WITHIN THE MUSCLE OF THE INACTIVITY-ATROPHY .....	YOSHITO KIRITA (697)

## Index of Volume 21 and 22

## A

abdominal trauma.....	21-89
absorptive function, gastro-intestinal tract.....	500
adhesion, postoperative.....	310
adrenal function.....	132
adrenocortical hormone.....	529
allergy, brain abscess.....	21-14
amylase (serum).....	346
Ando, K. ....	542
anesthesia, cerebral cortex.....	124
antibody, in cerebrospinal fluid.....	193
Aoyagi, Y. ....	575
appendix, carcinoma.....	672
arachnoiditis, intracranial.....	625
Araki, C. ....	1
Arihara, Y.....	415, 680
Asada, S.....	21-1, 77, 217, 285
Asoh, H.....	310
autonomic nerve, chemical transmission.....	111

## B

basalioma, mediastinum.....	551
BCG.....	321
B. E. S., balanced electrolyte solution.....	542
biliary tract, hemorrhage.....	676
brain abscess, allergy.....	21-14
brain, electrocution.....	609
brachial lameness.....	635
bronchial carcinoma.....	691
bronchial system, construction.....	105

## C

cancer, appendix.....	672
——, bronchial.....	691
——, esophagus.....	44
cerebral cortex, anesthesia.....	124
cerebrospinal fluid, antibody.....	193
colitis, ulcerative.....	556
cortical stimulation, gastro-intestinal motility.....	251
Crohn's disease.....	382
cutaneous nerve, leprosy.....	525

## D

dead cavity, treatment.....	148
debridement, tuberculous focus.....	148, 509
dermoid cyst, mediastinum.....	21-84
——, retroperitoneal.....	159
diet, postoperative.....	662
digestive function, pancreatoduodenectomy.....	500

Doi, H. ....	687
dual innervation, esophagus.....	439

## E

electric currents.....	446
electrocution, brain.....	609
esophagus, cancer.....	44
——, dual afferent innervation.....	439
——, idiopathic dilatation.....	491
exostosis, alar scapulae.....	295

## F

fat, intravenous infusion.....	21-1, 77, 217
fracture, pelvis.....	396
——, sportsmen.....	392
Fujita, H.....	643, 654, 680
Fukuda, T. ....	525

## G

gastro-intestinal motility, cortical stimulation.....	251
Genga, T. ....	672
glioblastoma multiforme.....	614
gout.....	21-73
grafts, full thickness.....	155
granuloma, mediastinum.....	285

## H

Hakamada, B. ....	290
Hamano, K. ....	500
Handa, H. ....	542
Hashino, H. ....	676
Hatakoshi, M. ....	446, 609
Hattori, S. ....	21-73, 91, 335, 459, 466, 472, 546
Hayashi, T.....	21-90
head injuries, statistical.....	231
hemiplegia, skelet muscle in.....	406
Hikasa, Y.....	21-1
Hoshino, N. ....	145
Huang, Y. S.....	614
hysterical symptom, in surgery.....	1

## I

Iida, S. ....	579
ileitis, regional.....	388
immunization, lung.....	321, 575
inactivity-atrophy, muscle.....	697
infantile paralysis, spinal.....	415, 563
intervertebral disc, isolated piece.....	687
——, protrusion.....	40, 546
intestinal perforation.....	21-89

Iseda, Y. .... 551

## K

Kamegai, T. .... 431  
 Kasai, J. .... 21-58, 392  
 Katsuda, Y. .... 111  
 Katsura, H. .... 662  
 Kawakita, H. .... 206  
 kidney function, in blood transfusion ..... 30  
 Kimura, C. .... 59  
 Kinoshita, S. .... 44  
 Kirita, Y. .... 148, 155, 269, 480, 697  
 knapsack ..... 635  
 Koga, K. .... 382  
 Kokuga, H. .... 206  
 Konda, K. .... 124  
 Kondo, E. .... 303  
 Kotera, T. .... 355, 368, 559  
 Kubota, H. .... 206  
 Kuroda, H. .... 21-89  
 Kuwabara, M. .... 635

## L

laminectomy, osteoplastic ..... 643, 654  
 leprosy, cutaneous nerve ..... 525  
 liver function ..... 21-47, 19  
 lung, immunization ..... 321, 575  
 lung-lobules ..... 105

## M

Marui, K. .... 155  
 Masaki, T. .... 401  
 Matsuki, G. .... 30  
 medulla oblongata, electric currents ..... 446  
 meningitides, experimental ..... 193  
 meningitis, ring-like cell ..... 21-29  
 metastasis, basalioma ..... 551  
 ———, cancer ..... 44  
 methylene blue staining ..... 525  
 Miyamura, K. .... 206  
 Miyaoka, T. .... 388, 556  
 Mori, M. .... 459, 466  
 Moriyama, M. .... 40  
 myelography, disturbances ..... 459, 466

## N

Nagasawa, N. .... 105  
 Nakada, K. .... 21-1  
 Nakajima, T. .... 529  
 Nakajima, H. .... 148  
 Nakatani, T. .... 132, 529  
 Narita, S. .... 206  
 nerve ending, skeletal muscle .....

..... 303, 355, 406, 563  
 nerve elements, skeletal muscle ..... 276, 374, 697  
 neuritis, sciatic ..... 368  
 Noda, F. .... 542

## O

Oba, K. .... 21-34, 7  
 Ogata, T. .... 542, 691  
 Okada S. .... 392  
 Okamoto, H. .... 105  
 Okazaki, T. .... 231  
 Ono, H. .... 251  
 Otani, H. .... 509, 533  
 osteochondritis dissecans ..... 680  
 osteoplastic laminectomy ..... 643

## P

pain, abdominal ..... 59  
 ———, experiments ..... 21-34, 7  
 pancreato-duodenectomy, amylase ..... 346  
 ———, digestive and absor-  
 ptive function ..... 500  
 peripheral nerve, skeletal muscle ..... 480  
 pinealoma, ectopic ..... 145  
 pneumothorax ..... 105  
 protein, pus serum ..... 206  
 pus serum, protein ..... 206

## R

reticuloma ..... 21-90  
 Rh factor ..... 179  
 Richard's disease ..... 40  
 ring-like cell, meningitis ..... 21-29

## S

sarcoma, intestinal ..... 382  
 Sato, T. .... 21-84  
 Sawamura, S. .... 672  
 scapula, congenital elevation ..... 559  
 sciatic pain, intervertebral disc ..... 687  
 seiibukuro ..... 635  
 Shimamoto, T. .... 635, 662  
 shock, reflex ..... 579  
 skeletal muscle, nerve ending .....  
 ..... 303, 355, 406, 563  
 ———, nervous elements ..... 276, 374  
 ———, peripheral nerve ..... 480  
 snapping shoulder ..... 21-78  
 Soma, H. .... 295  
 spinal cord, electric currents ..... 440  
 spinal ganglia, electric currents ..... 440  
 spine, destruction ..... 91, 335, 472  
 splenoma ..... 159

Sugimoto, Y.	321
Sumi, H.	193

## T

Tan, N.	542
Tanabe, Y.	159
Tanaka, N.	439, 491
tendon-muscle spindle	269
tension, muscle	276, 374
tetanus	67
Teshima, S.	21-47, 21-78, 19
Toyama, T.	21-14, 21-29
transfusion, reactions	179
———, stored blood	30
Tsuda, Y.	676
Tsukada, A.	21-1
tuberculosis, bone and joint	21-47, 21-58, 19, 509, 533
———, iliosacral joint	148
———, pulmonary	132, 529
———, urinary	401

## U

Ueno, H.	346
ulcer, gastro-intestinal	431
urinary bladder, traumatic rupture	290

## V

vagotomy, gastric	431
vitamine C, pulmonary tuberculosis	529

## Y

Yamashita, M.	105
Yokoi, W.	67
Yokota, T.	40
Yokoyama, I.	30, 179
Yorishima, H.	625
Yoshikawa, E.	276, 374, 406, 559, 563
Yoshikawa, Y.	662
Yoshimine, Y.	396

## Z

Zaitzu, A.	21-1
------------	------